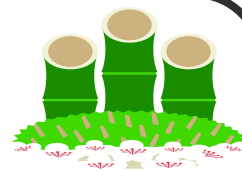


のだネット通信



中核地域生活支援センター のだネット (千葉県委託事業・野田健康福祉圏域)
 TEL 04-7127-5366 / FAX 04-7127-5367
 〒270-0235 野田市尾崎840-32 / E-mail noda-net.kusunoki@nifty.com
<http://homepage2.nifty.com/noda-net/>

千葉県高齢者保険福祉計画(平成21年~23年度)の策定に向けたタウンミーティング 「老後をゆたかに暮らすために~すきまを埋める現場からの報告」を開催しました!!

平成20年11月29日(土)のタウンミーティングでは、千葉県知事の堂本氏もコメンテーターに加わっていただき、実のある会となりました。第1部では、高齢福祉課から「次期千葉県高齢者保健福祉計画の素案」について、警察本部生活安全総務課より「振り込め詐欺の防止」についての説明がありました。その後のパネルディスカッションでは「高齢者による社会貢献~茶話やか広間と移送サービス」米山孝平氏、「あたりまえに暮らしていけるような生活を支える」安西順子氏、「医療と福祉の連携で老後を豊かに暮らす」三富一夫氏のそれぞれの実践が語られました。第2部ではキャトルリーフによる、ミュージカル「パベルと魔法の土笛」が上演されました。キャトルリーフは、病院や特別支援学校でミュージカルを上演するボランティア団体で、2001年の創立以来、関東地域を中心に活動されています。様々な職業のメンバーが協力し合い、子どもからご年配の方まで誰もが楽しめる内容のミュージカルをすべて手作りで制作しています。

速報!! 第28回耳の日まつり

日時:2009年3月8日(日)10時~16時 会場:野田市文化会館

参加費:2000円(参加費・参加記念品) ※弁当付きは2500円(弁当申し込みは2/20まで)

内容:手話通訳劇の大原秋年氏の講演のほかに、楽しいアトラクションも準備しています。

<呼魂太鼓>

1984年結成。日本古来の奏法を基本に独自のスタイルを加え、喜怒哀楽全てを表現しうる芸術的な太鼓を目指している。演奏の場は国内のみならず海外におよび、観客をも巻き込むパフォーマンスが高く評価されている。

<竜の子会>

聴覚障がい者による太鼓グループ。健常者にまさるとも劣らない迫力ある演奏を聴かせてくれる。

<マーチングバンド>

全国大会で銀賞受賞した野田市立第1中学のすばらしいショー。

<手話舞踊>

《保育あり》 対象:3歳~未就学児(申込締切 2/20)

主催:社会福祉法人千葉県聴覚障害者協会

主管:「第28回耳の日まつり」実行委員会 葛北支部

(野田市・松戸市・柏市・我孫子市・流山市・印西市・白井市)

【申込み・問い合わせ】

野田 実行委員長 熊沢英也 FAX:04-7127-1034

松戸 事務局長 渡辺義幸 FAX:047-392-2966

E-mail:yoshiyuki-wtnb23@kxf.biglobe.ne.jp



西深井地域生活支援センター すみれ

開所日が変更となり、日曜も利用できるようになりました。

すみれでは地域で生活する障がいをもつ人を対象に『日常的な相談』『交流活動』『日常生活の支援』を行っています。

<相談支援>

○電話相談

開館日の9:30～12:00、13:00～16:30まで受け付けています。

○来所相談

事前に予約をした上でご来所ください。登録メンバーは定期面接もできます。

<地域活動支援>

アットホームで自由な雰囲気の中にゆったりと過ごせる場所です。また、人との交流や生活をサポートするためのプログラムを行います。自分のペースに合わせて参加できるので、無理なく利用できます。

○プログラムの内容

☆ 昼食会 ☆ SST ☆ 季節行事 ☆ すみれ祭り・日帰り旅行などのイベント ☆ ゲーム・編み物などの自主サークル 他

【連絡先】

〒270-0107 千葉県流山市西深井390-1

TEL & FAX: 04-7154-6202

相談専用: 04-7154-8716



開館時間

	日	月	火	水	木	金	土
すみれフロア 9:00～17:00	○	○	○	×	○	○	○
相談	×	○	○	○	○	○	×

「発達障害サポーター研修会・のだ」の報告

千葉県発達障害者支援センター・CAS副センター長の田熊立先生を講師に迎え下記のとおり開催いたしました。

平成20年5月21日(水)「発達障害のある子どもへの支援」 参加者107名

平成20年7月16日(水)「園生活や学校生活での支援」 参加者82名

平成20年9月17日(水)「行動問題の理解と対応」 参加者74名

平成20年11月12日(水)「幼児期から思春期への対応」 参加者59名

関係者から要望も強い「発達障害」に関する勉強会は来年度も継続していきたいと考えています。

多重債務問題について

全国の消費者金融の利用者は少なくとも1400万人、
多重債務者は200万人超とされています。

ひとりで悩まないで！

借入は計画的？

- ・借金してまで本当に必要なものですか？
- ・本当に返せますか？（毎月の返済額は月収の2割が限度です）
- ・クレジットローンもカードローンも借金です

借入先はどこ？

- ・広告は信用できる？
条件の良すぎる広告、ダイレクトメールには要注意！悪質業者であることもよくあります。
- ・借りる相手は事前にキッチリ確認。
貸金の営業には、法に基づく登録が必要です。登録状況は、各財務局・都道府県で確認できます。
- ・貸付条件に注意する！
貸付条件の説明を必ず受け、十分理解してから契約しましょう。具体的に説明できない業者、説明を省いて契約させる業者からは、絶対に借りない。

- ・正しい情報、正しい知識が自分の身を守ります。
困った時は早めに相談窓口へ。
- ・借金を整理するには、いくつかの方法があり、どの方法が良いのかはそれぞれの状況によります。

借金の問題は必ず解決できます



- 相談するときには
- ・いつ借りたのか
 - ・どこから借りたのか
 - ・返した金額や時期は
 - ・借金の額はどのくらいか
- ...がわかる書類（契約書、借用証書、領収書、振込依頼書など）をできるだけ用意しましょう。相談がスムーズになります。

返済のための借入は絶対にしない！！

借金がどんどん膨れ上がるだけ。

返済に困ったら、早めに相談して、生活を立て直しましょう。

世の中そんなに甘くない！！

関宿高校3年生と聞いた「若者をねらう悪質商法」

11月に、(社)全国消費生活相談員協会の講師の方から、今春卒業予定の皆さんと「若者を狙う悪質商法」と称して「ネットオークション」の被害にあう危険度の高い話。「ケータイメール」で知り合い、あま～いささやきの裏にワナがある話。知らぬ間に被害者が加害者にもなるマルチ商法の話等を聞きました。

一番興味があり、皆さんが身を乗り出した話は「ケータイメール」でした。

困った時は必ず消費者センター等に相談して下さい。「お金を払う前に！」

【相談窓口】

千葉県庁生活部県民生活課 043-223-2795

千葉県消費者センター 047-434-0999

